



沖縄県ではこれまでの2年間、  
7月の連休後に感染が拡大しています！！



夏の流行拡大を最小限に抑えるため、以下の対策にご協力をお願いします。

### 1. ワクチンを接種しましょう

- コロナ罹患者のうち、70歳以上では5人に1人が入院、20歳未満でも400人に1人が入院しています。(※)
- ワクチン接種による発症予防・重症化予防効果が報告されています。
- 夏を迎える前に、ワクチン接種を最新の状態にしましょう。

県広域ワクチン接種  
予約はコチラ↓



※沖縄県疫学・統計  
解析委員会資料より

### 2. 感染対策を心がけましょう

- 3密を避け、健康観察アプリの活用等、体調管理を徹底しましょう。
- こまめな換気、会話する場面や室内などの正しいマスク着用、手指消毒の徹底をお願いします。
- 親のいないところでも、子どもが感染対策を怠らないよう、周囲の大人が気を配ってください。

健康観察アプリは  
コチラ↓



### 3. 体調不良時は外出しないで下さい

- 特に基礎疾患のある方は、日々の健康観察を徹底し、体調不良時は主治医へ相談してください。
- 日中はクリニック等かかりつけ医を受診、発熱時は県コールセンター(098-866-2129)を利用ください。

コロナかな？と  
思ったらコチラ↓



### 4. 会食による感染リスクを 認識しましょう

- 会食する際は、「感染防止対策認証店」を利用しましょう。
- ビーチパーティー等、不特定多数での会食後、1週間程度は高齢者等の重症化リスクの高い方と会うのは、控えてください。

認証店の検索は  
コチラ↓





# 屋外・屋内でのマスク着用について

- マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。  
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**
- 屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**



## 【屋外】

距離が確保できる

距離が確保できない

会話を  
する

マスク必要なし



マスク着用推奨



会話を  
ほとんど  
行わない

マスク必要なし



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

マスク必要なし



徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

## 【屋内】

距離が確保できる

距離が確保できない

会話を  
する

マスク着用推奨



マスク着用推奨



会話を  
ほとんど  
行わない

マスク必要なし



マスク着用推奨



通勤ラッシュ時や人混みの中  
ではマスクを着用しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。  
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

マスクに  
関するQ&A

